

第3回 ドナーリンク・ジャパンオンライン勉強会

親族・友人からの提供を捉え直す The case for reframing known donation

特定生殖補助医療にかかわる問題の勉強会シリーズ
オンライン開催

参加費無料

ドナーリンク・ジャパンでは提供精子・提供卵子を使った生殖補助医療（特定生殖補助医療）の様々な課題について皆様と意見交換するために勉強会を開催しています

今年2月に国会に提出された特定生殖補助医療法案

その法案の中には兄弟姉妹等からの配偶子提供を認め、これを視野に入れた内容が含まれています。そこで今回のオンライン勉強会では、家族や親戚、友人、知人からの提供の利点・問題点について、2023年にイギリスの研究者たちによって発表された知り合いからの提供（Known donation）に関する論文を紹介し、皆様と意見交換します。

使用論文：

The case for reframing known donation
(2023)

—Leah Gilman and Petra Nordqvist—
Human Fertility 26(5) pp.1385-1392.

参加申し込みをされた方にはZoom URLと論文／資料をお送りします

2025年6月24日(火)
20:00～21:30

報告者：久慈直昭

産婦人科医
ドナーリンク・ジャパン理事
Noah ARTクリニック武蔵小杉
東京医科大学医学部 客員教授

お申込みはPeatixから

右記QRコード、または下記から
お願いします



主催・問い合わせ

一般社団法人 ドナーリンク・ジャパン

contact@donorlinkjp.org

<https://donorlink202506.peatix.com>

お申込み